平成 25 年 10 月 16 日

各　位

会 社 名　　アサヒグループホールディングス株式会社
代表者名　　代表取締役社長　泉谷　直木
（コード：2502、東証第 1 部）
問合せ先　　広報部門ゼネラルマネジャー 爲定 一智
（TEL. 03-5608-5126）

PT Multi Bahagia とのインドネシアにおける容器入り飲料水の製造及び販売を行う合弁会社の設立合意に関するお知らせ

当社のシンガポール子会社である Asahi Group Holdings Southeast Asia Pte. Ltd.（以下、「AGHSEA 社」といいます。）と PT INDOFOOD CBP SUKSES MAKMUR TBK（本社：インドネシア ジャカルタ、インドネシア証券取引所上場、社長兼 CEO：アンソニー・サリム、以下、「ICBP 社」といいます。）との間のインドネシア清涼飲料事業合弁会社である、PT Asahi Indofood Beverage Makmur（以下、「AIBM 社」といいます。）及び PT Indofood Aasahi Sukses Beverage（以下、「IASB 社」）は、それぞれ、PT Multi Bahagia（以下、「MB 社」といいます。）との間で、平成 25 年 10 月 11 日、インドネシアにおいて容器入り飲料水の製造及び販売を行う合弁会社設立および運営に関する合弁契約を締結しました。また、本日かかる合弁会社設立のための関連文書に調印しましたので、お知らせいたします。

１．合弁会社設立の目的

当社グループは、本年「『食の感動（おいしさ・喜び・新しさ）』を通じて、世界で信頼される企業グループを目指す」ことを掲げた『長期ビジョン 2020』をスタートさせました。その実現を目指した 2015 年までの『中期経営計画 2015』においては、国内外のグループ各社で培ってきた「ブランド」「コスト競争力」などの「強み」を活かした“バリュー＆ネットワーク経営”の推進による、長期安定成長の具体化に向けて取り組んでいます。

当社グループは、『中期経営計画 2015』以前より、東南アジアを中心とした海外ネットワークの拡大を目指しており、2012 年 9 月に大きな成長の可能性が見込まれるインドネシア清涼飲料市場において強固な事業基盤を確立するため、当社のシンガポール子会社 AGHSEA 社と ICBP 社の間で、清涼飲料製造会社である AIBM 社（出資比率は、AGHSEA 社 51％：ICBP 社 49％）及び清涼飲料販売会社である IASB 社（出資比率は、AGHSEA 社 49％：ICBP 社 51％）を設立しました。

本件の実行により、当社グループは今後ますます拡大が見込まれるインドネシア清涼飲料市場において、最も大きな容器入り飲料水市場へ本格的に参入いたします。今後も既に強固な事業地盤を持つオセアニア地域及び中国、マレーシアと併せ、アジア・オセアニア全域のおける事業強化を図り、より一層の成長軌道の拡大を目指していきます。

２．合弁会社の概要

インドネシアにおいて容器入り飲料水の製造及び販売を行う合弁会社を 2 社設立します。そのうち製造担当の合弁会社には、AIBM 社が 80％、MB 社が 20％を、販売担当の合弁会社には、IASB が 80％、MB 社が 20％を、それぞれ出資します。各合弁会社の資本金・総資産等の詳細ににつきましては、確定次第速やかに開示いたします。

３．業績への影響

本件及び本件に関わる事業が、当社の今期の連結業績に与える影響は軽微と見込んでおります。

以　上